

枚方市 I C T を活用した学校教育の考え方

1 基本目標

I C T の活用による新しい学校教育の確立

～子どもたちを誰一人取り残すことのない、個別最適化された学びの実現～

国は「主体的・対話的で深い学び」を実現するツールの1つとして、I C T の活用を挙げています。

I C T の活用により、一人ひとりの学習ニーズや個性等に応じた分かりやすい授業・学習の実現や、時間的・空間的制約を超えて、いつでも、どこでも受けられる教育の実現、支援教育などにおける児童生徒の障害の状態や特性に応じた適切な指導、これまでは実現が難しかった映像や音声、学習支援ソフトを介した双方向型の学習等、教育の質の向上につながることを期待されています。

S o c i e t y 5 . 0 の時代を生きる子どもたちにとって、教育における I C T を基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められています。多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを持続的に実現していくことが必要であると考えています。

I C T を授業だけでなく、放課後や家庭においても子どもたちが学習をすることのできるツールとして活用していくことで、教育環境のさらなる充実を目指します。

2 基本方針

基本目標の達成に向け、効率的・効果的に I C T の活用、指導、整備を進めていくため、基本方針を設定します。

(1) 授業・放課後学習・家庭学習における I C T の活用

- ①授業の中では、児童生徒同士、児童生徒と教員が双方向性にコミュニケーションを図るツールの1つとしての活用を進めます。
- ②放課後学習や家庭学習において、児童生徒が1人1人の実態に応じて効果的な学習を進めるためのツールの1つとしての活用を進めます。
- ③児童生徒がより安全に I C T を活用するために、情報モラルの向上に向けた指導もあわせて行います。
- ④児童生徒の健やかな成長のためのツールの1つとして I C T を活用します。

(2) 教員のICT活用指導力の向上

- ①各校においてICTに精通したリーダーとなる教員を学校規模に応じて複数名育成し、各校でICTの活用について、校内推進体制を築きます。
- ②学年会（小学校）・教科会（中学校）等の本市の特色ある取り組みの中で、より効果的なICTの活用について協議・検討を行います。
- ③ICT機器や授業支援ソフト等の操作方法の習得を目指す研修を行い、授業で教員がスムーズに活用することができるように研修を行います。
- ④市内先進校等での取り組みの実践事例を、各校に広く紹介するなど、学校の垣根を超えた優良事例の共有をします。
- ⑤プログラミング教育等新たに教育課程に含まれる内容等について、国の動向等を教員に紹介する取り組みなど、教員への情報提供を行います。
- ⑥学校を巡回するICTサポート員等が、担当する学校の実態に即した研修やアドバイスをを行うなど、きめ細やかなサポートを実施します。

(3) 児童生徒の学びを支えるICTの整備

児童生徒のタブレットPCの整備に先立ち、指導者用タブレットPCを整備していきます。また、教員のICTの活用に向けた準備を整えただうえで、児童生徒用タブレットPCを整備します。